

図形の角②

アプリ

オクリンク

ねらい 合同な四角形が敷き詰められる理由を考え、その理由を文章で説明することができる

STEP 1

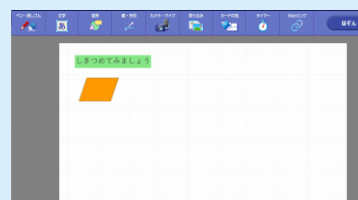
- ①分度器で測らなくても、三角形の内角の和を基にし多角形の内角の和が求められることを確認
- ②いろいろな四角形を隙間なくしきつめられるか考えることを説明

STEP 2

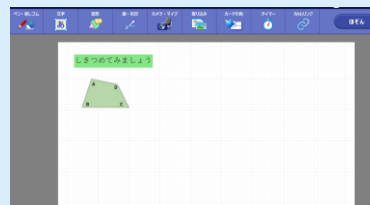
◆めあて：合同な四角形をしきつめて、しきつめられる理由を考えよう

- ③先生がオクリンクで平行四辺形の図形カードを送り、しきつめてみるよう指示
(活動)図形をコピー、貼り付けをして提出BOXに提出
全員がしきつめられていることを確認
- ④台形のカードを送り、しきつめてみるように指示
(活動)できた子どもは提出BOXに提出
できない子どもには、先生が台形のヒントカードを送る(角にA,B,C,Dと記載)
<発問>なぜずっとしきつめができるのですか？できない場合はなぜできないのですか？
<活動>グループで話し合う
 - ・Aの角度ばかりを集めていたらしきつめることができない
 - ・4つの角を1つの点に集めればしきつめられる
 - ・辺の長さを合わせないとしきつめることができない
- ⑤台形のしきつめカードに、しきつめることができる理由を個人でまとめて文章で書く
「キーワード:360°」を使って説明をするように指示
(子どもたちの文章)四角形の4つの角を1つの点に集めると360°になるからずっとしきつめることができる
- ⑥提出BOXに出された他者のカードの説明文を見て、しきつめられる理由の理解を広げる
- ⑦変形四角形のカードを送る
<発問>この形はずっとしきつめることができると思いますか？
<回答>台形と同じ考え方で考えるとしきつめることができると思う
しきつめることができないと思う
<活動>実際にしきつめることができるかを確認
できない子供には、先生が変形四角形のヒントカードを送る(角にA,B,C,Dが記載)

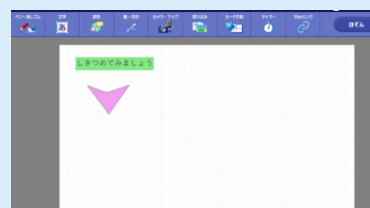
平行四辺形のカード



台形のヒントカード



変形四角形のカード



▶ 使い動画 [提出されたカードを自分のボードへコピーする方法](#)

▶ 使い動画 [任意の人にカードを送る方法](#)

STEP 3

内角の和に着目すると、合同な四角形はしきつめられることを全体で確認

▶ 使い動画 [画面をクラス全員に共有する方法](#)